



当初設計

2024年度

後谷橋

福山市 加茂 町 地内

橋梁補修調査設計 業務委託実施設計書

| | 当初設計 | 第1回変更 |
|------|----------------------------------|-------|
| 業務概要 | 橋梁補修設計(橋長L=6.6m) N=1橋 詳細調査 1式 | |

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、橋梁補修調査設計業務委託（後谷橋）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和6年8月広島県測量業務共通仕様書、設計業務等共通仕様書、地質・土質調査業務共通仕様書（以下共通仕様書という）、「福山市土木設計業務等委託契約約款（契約書を含む）（以下契約約款という）」、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市測量・建設コンサルタント等業務検査基準」
- ・その他関連規格類
- ・「令和6年度改訂版 工事工程体系ツリー」、「令和6年度 土木工事数量算出要領」

第2節 地元への周知・地権者への承諾

- ・受注者は、地先住民、町内会長、土木常設員に業務着手及び業務完了の報告を行うこと。また、業務着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な業務内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、業務着手の際に、あらかじめ沿線地権者に業務内容等についての説明を行い、承諾を得ること。
- ・業務に伴う伐採等は、業務執行上必要最小限に止めると共に、伐採した有価木は附近に整理し、みだりに第三者に被害を与え、トラブルを生じることのないよう留意するものとする

第3節 管理技術者及び照査技術者の配置

- ・管理技術者に求める資格要件

業務分野ごとに適用する共通仕様書（広島県）による。

なお、土木関係建設コンサルタント業務（主に設計業務）においては、発注者が重要構造物等と認めた業務を除き、設計金額（税込）が5,000千円未満（他業務と併せた場合は、設計業務等にかかる設計金額（税込））の業務については資格を求めない。

- ・照査技術者の配置を求める業務

業務分野ごとに次によることとし、その他、発注者が必要と判断する業務。

(1) 測量業務

公共測量作業規程により実施する「基準点測量」、「路線測量」、「河川測量」、「地形測量」、「幅杭設置測量」及び「用地測量」

ただし、設計金額（税込）が5,000千円未満（他業務と併せた場合は、測量業務にかかる設計金額（税込））の業務については求めないこととし、管理技術者が照査を行うことが出来る。

(2) 地質調査業務

「解析等調査業務」、「軟弱地盤技術解析」及び「地形・地表地質踏査」

(3) 補償コンサルタント業務

全ての業務に求める。

(4) 土木関係建設コンサルタント業務

「概略設計」、「予備設計」、「詳細設計」等の業務

また、変更契約により業務分野が追加された場合、追加された業務分野にも配置を求める。

第4節 管理技術者及び照査技術者

- ・受注者は本業務において、適格な管理技術者及び照査技術者を配置するものとする。

管理技術者及び照査技術者資格要件

技術士又はシビルコンサルティングマネージャーの資格保有者（「設計業務委託等共通仕様書」第1107条）

設計業務の種類：鋼構造及びコンクリート

技術士：技術士法（昭和58年法律第25号）第4条に定める技術部門のうち「建設部門」における左記「設計業務の種類」に該当する資格

シビルコンサルティングマネージャー（RCCM）：上記「設計業務の種類」ごとのRCCMの資格

添付書類：技術士又はRCCMの資格証の写し（コピー可）

第5節 担当技術者

- ・受注者は本業務において、担当技術者の配置については、監督員との協議により省略できるものとする。

第2章 業務条件

第1節 基本条件

- ・業務内容及び測量予定箇所については事前に監督員と打合せ、承認を得るものとする。
- ・本業務の測定の基準となる与点は、街区基準点によるものとする。

第2節 関係機関協議

- ・協議先機関名：広瀬地区活性化委員会
- ・協議内容：交通規制について

第3節 業務内容

1.現地調査・業務計画作成

現存の点検結果、図面等による当該橋梁の諸元、状態を把握する。

現地調査による損傷箇所の調査、損傷原因の推定及び設計に必要な項目について調査を行う。

以上を踏まえて、当該業務の実施計画を立案する。

2.詳細調査

工法選定上必要となる以下の試験を実施するものとする。

なお、現地調査及び現地試験は、脚立を用いて実施するものとする。

圧縮強度試験(JISA1107)：2検体

静弾性係数試験(JISA1149)：2検体

はつり調査(0.3×0.3×0.05m程度)：2箇所

電磁レーダー法：2箇所

コア採取(φ100×200mm)：2本

塩化物イオン含有量試験(JIS A 1154)：8スライス

中性化試験(フェノールフタレイン法)：2検体

3.補修工法検討・原因除去対策検討

当該橋梁の構造特性、施工性、経済性、維持管理等との整合など総合的な観点から3案程度の工法比較を行い、検討する。また、損傷原因となる部位についての対策を検討・設計する。

4.損傷図補完【上部工】

上部工の全体的な損傷に対して、損傷箇所の現地精査を行い、図面作成に必要なデータの補完を行う。

5.図面・数量計算・概算工事費作成【上部工】

上部工における補修工事の発注積算に必要な設計図書、数量計算を作成し、概算工事費を算定する。

6.損傷図補完【下部工】

下部工の全体的な損傷に対して、損傷箇所の現地精査を行い、図面作成に必要なデータの補完を行う。

7.図面・数量計算・概算工事費作成【下部工】

下部工における補修工事の発注積算に必要な設計図書、数量計算を作成し、概算工事費を算定する。

8.照査

設計内容について、現場との整合性、施工性等について着目し照査を行う。

9. 報告書作成

設計業務の成果として、成果の取りまとめを行う。

第3章 打合せ

第1節 打合せ

- ・業務着手時及び成果品納入時には、管理技術者又は照査技術者が同席するものとする。

第2節 打合せ回数

- ・打ち合わせの回数は、1回とし次の段階で行うものとする。

第1回 業務着手前の段階

第2回 中間打ち合わせ

第3回 成果品納入時

第4章 安全対策

第1節 交通誘導警備員

- ・片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生が無いように努めること。
- ・作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- ・本業務における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- ・本業務において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。

- ・受注者は、業務着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第2節 保安要員

- ・設置にあたり、関係機関との協議を行い危険防止に努めること。
- ・業務における保安要員の実施伝票は原本を提出すること。
- ・本業務において保安要員の積上げ人数は、保安要員の対象となる作業量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、作業実績等による保安要員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。

第5章 成果品

第1節 成果品の提出（紙媒体納品）

提出すべき成果品及び提出部数は次のとおりとする。

報告書 : 規格: A4(A3) 数量: 3部 (正: 1 副: 2)

電子データ : 規格: 報告書 (PDF・オリジナルデータ) 図面 (SFC) 数量: 3部 (正: 1 副: 2)

第2節 成果品の装丁等

- ・成果品の装丁等は次のとおりとする。
- ・製本は極力分冊を避け、また分冊を行う場合は、内容の配分を考慮して行うものとする。
- ・報告書は、長期の使用に耐える通常の装丁を行う。

第3節 成果品の提出

- ・受注者は、作成した調査書を成果品とし提出するものとする。

1.成果品は、次の各号により作成するものとする。

A)建物等調査の区分及び内容ごとに整理し、編集する。

B)表紙には、契約件名、委託年度（又は履行期限の年月）、発注者及び受注者の名前を記載する。

C)目次及び頁を付す。

D)容易に取り外すことが可能な方法により編綴する。

2.受注者は、成果品の作成に当たり使用した調査表等の原簿を約款に定めるかし担保の期間保管し、監督員が提出を求めたときは、これを提出するものとする。

第4節 成果品の一部提出

- ・受注者は、業務の実施期間中であっても、監督員が成果品の一部の提出を求めたときは、これに応ずるものとする。
- ・受注者は、前項で提出した成果品について監督員が審査を行うときは、管理技術者を立ち会わせるものとする。

第5節 成果品に係る費用

- ・成果品の納品に係る費用については、従来どおりの経費の扱いに含むものとする。

第6章 その他

第1節 その他の項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

| | | | |
|---|-------------------------------|-----|---|
| 変更回数 適用単価地区 単価適用日 | 0 70 福山市 00-07.02.01(0) | | 凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン |
| 諸経費体系 | 2 委託 | | |
| 発注区分 | 当世代 41 建設コンサル | 前世代 | |
| 建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。 | | | |

地質調査業務費 内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|----------------------|----|----|----|----|------------------|
| 地質調査業務費 | | | | | X2000 |
| 一般調査 | | | | | Y2B01 レベル1 |
| 直接調査費 | 1 | 式 | | | Y2B0101 レベル2 |
| 詳細調査 | 1 | 式 | | | Y2B010111 レベル3 |
| コンクリート試験 | 1 | 式 | | | Y2B01011102 レベル4 |
| 電磁レーダー法 1m2程度/箇所 | | 個 | | | F00000500 00 |
| コア採取 100×200mm | 2 | 箇所 | | | F00000700 00 |
| 中性化試験 フェノールフタレイン法 | 2 | 本 | | | F000001000 00 |
| 圧縮強度試験 JIS A 1107 | 2 | 検体 | | | F000000200 00 |
| | 2 | 検体 | | | |

地質調査業務費 内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|--|----|------|----|----|------------------|
| 静弾性係数試験 JIS A 1149 | 2 | 検体 | | | F000000300 00 |
| 塩化物イオン含有量試験 JIS A 1154 | 8 | スライス | | | F000000900 00 |
| はつり調査 0.3×0.3×0.05m程度 補修費・処分費を含む | 2 | 箇所 | | | F000000400 00 |
| 直接経費 | | | | | Y2B010115 レベル3 |
| 電子成果品作成費 | 1 | 式 | | | Y2B01011501 レベル4 |
| 電子成果品作成費(調査) | | | | | S2B01011503 00 |
| | 1 | 式 | | | 単第0 -0001 表 |
| ** 直接調査費 ** | | | | | |
| ** 純調査費 ** | | | | | |
| 諸経費 計算情報..... 対象額..... 率..... | | | | | |

設計業務費 内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|--------------|----|----|----|----|-------------------------------|
| 設計業務費 | | | | | X3000 |
| 橋梁補修設計業務 | | | | | Y2C04 レベル1 |
| 打合せ | 1 | 式 | | | Y2C0401 レベル2 |
| 打合せ | 1 | 式 | | | Y2C040101 レベル3 |
| 打合せ | 1 | 式 | | | Y2C04010101 レベル4 |
| 打合せ 設計業務 | 1 | 業務 | | | SA010100010 00 単第0 -0002 表 |
| 橋梁補修設計業務 | 1 | 式 | | | Y2C0402 レベル2 |
| 橋梁補修設計業務 | 1 | 式 | | | Y2C040201 レベル3 |
| 橋梁補修設計業務 | 1 | 式 | | | Y2C04020101 レベル4 |

設計業務費 内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|-----------------------|----|----|----|----|---------------------------------|
| 橋梁補修設計 橋長2m以上15m未満 | 1 | 橋 | | | SHDA0061 00 単第0 -0003 表 |
| * * 直接人件費 * * | | | | | |
| 直接経費 | | | | | Z0001 |
| 旅費交通費 | 1 | 式 | | | YZZ0101 レベル2 |
| 旅費交通費 | 1 | 式 | | | YZZ010101 レベル3 |
| 旅費交通費 | 1 | 式 | | | YZZ01010101 レベル4 |
| 旅費交通費（設計） | 1 | 式 | | | S2Z0101X3 00 単第0 -0009 表 |
| 電子成果品作成費 | 1 | 式 | | | YZZ0102 レベル2 |
| 電子成果品作成費 | 1 | 式 | | | YZZ010201 レベル3 |

設計業務費 内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|--|----|----|----|----|---------------------------------|
| 電子成果品作成費 | | 式 | | | YZZ01020101 レベル4 |
| 電子成果品作成費(設計) 概略設計, 予備設計及び詳細設計 | 1 | 式 | | | S2Z0102X3 00 単第0 -0010 表 |
| 安全費 | | | | | YZZ0106 レベル2 |
| 安全費 | 1 | 式 | | | YZZ010601 レベル3 |
| 安全費 | 1 | 式 | | | YZZ01060101 レベル4 |
| 交通誘導警備員B | | | | | R0369 00 |
| | 2 | 人 | | | |
| ** 直接原価 ** | | | | | |
| その他原価 計算情報..... 対象額..... 率..... | | | | | |
| ** 間接原価 ** | | | | | |

設計業務費 内訳表

| 費目・工種・施工名称など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|----|----|----|----|----|
| **業務原価** 一般管理費等 計算情報..... 対象額..... 率..... | | | | | |
| **業務価格** | | | | | |
| 消費税等相当額 計算情報..... 対象額..... 率..... | | | | | |
| **業務委託料** | | | | | |
| 業務価格計 | | | | | |
| 消費税相当額計 計算情報..... 対象額..... 率..... | | | | | |
| 業務費計 | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

橋梁補修設計
橋長2m以上15m未満

SHDA0061

単第0 -0003 表

頁0 -0011

1 橋 当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|---|----|----|---|----|------------|
| 現地調査・業務計画書作成 | 1 | 橋 | | | 単第0-0004 表 |
| 補修工法検討・原因除去対策検討 | 1 | 橋 | | | 単第0-0005 表 |
| 図面・数量計算書・概算工事費作成 (標準歩掛:片側1車線相当まで) | 1 | 橋 | | | 単第0-0006 表 |
| 照査 | 1 | 橋 | | | 単第0-0007 表 |
| 報告書作成 | 1 | 橋 | | | 単第0-0008 表 |
| *** 単位当たり *** | 1 | 橋 | | | |
| A=1 [有]現地調査・業務計画書作成 C=1 [有]図面・数量計算書・概算工事費作成 E=1 [有]照査 | | | B=1 [有]補修工法検討・原因除去対策検討 D=1 - F=1 [有]報告書作成 | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

施工単価表

現地調査・業務計画書作成

SHDA0063

単第0 -0004 表

頁0 -0012

1

橋 当り

| 名称・規格など | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
|------------------|-----|----|----|----|----|
| 技師 (A) | 1.0 | 人 | | | |
| 技師 (B) | 1.0 | 人 | | | |
| 技師 (C) | 0.5 | 人 | | | |
| *** 単位当たり *** | 1 | 橋 | | | |
| A=1 現地調査・業務計画書作成 | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

| | | | |
|------------|----------|----|------------|
| 図面番号 | 1/1 | 縮尺 | S=1:10,000 |
| 業務 | 橋梁補修調査設計 | | |
| 種別 | 位置図 | 番号 | |
| 路線名 | 後谷橋 | | |
| 工事箇所 | 加茂町地内 | | |
| 福山市 | | | |

設計年月：2025年（令和7年）2月

